

発表プログラム

【口頭発表】

8月20日(土) 第1会場(F107教室) [対面](#)
午前の部

第2会場(F108教室) [対面](#)

第3会場(F112教室) [オンライン](#)

	グループ1【日本語教育(発音・会話・通訳)】	グループ2【キャリア教育・支援 & 地域の多文化共生】	グループ3【コロナと留学生教育】
10:00~10:20	1-1.中国語と日本語の逐次通訳の遂行における抑制機能の影響 宋啓超・広島大学大学院	2-1.コロナ禍後を見据えた外国人労働者受け入れ問題についての一考察 —外国人留学生の日本滞在への意識調査を通して— 島ちかこ・大阪公立大学大学院 研究員	3-1.韓国における外国人留学生受入の量的拡大と質向上の両立 塚田亜弥子・国立江原大学
10:30~10:50	1-2.音声解析アプリを用いた日本語学習者のディスカッション能力育成・評価の試み 古川智樹・関西大学	2-2.グローバル人材育成における先輩内定者にあてがわれた役割—計量テキスト分析にもとづく一考察— グリブ・ディーナ・名古屋大学	3-2.学部留学生に向けたレディネス調査「基礎学力(数学,日本語)検査」のためのWebテスト開発 京祥太郎・至誠館大学 山口顕秀・至誠館大学 薬師寺徹・至誠館大学
11:00~11:20	1-3.中国人上級日本語学習者の物語理解における状況モデルの構築過程—ドット課題を用いた実験的検討— 唐然・広島大学大学院	2-3.外国人大学教員の知的能力開発の機会と阻害要因に関する探索調査の暫定的知見 櫻井勇介・広島大学	3-3.受験制度で不利な地域(河南省)の学生への新たな選択肢の提供—越境オンラインによる日本留学のための進学塾の新モデル—

11:30~11:50	1-4.初級日本語学習者のオンライン発音学習の内容と方法 大戸雄太郎・東京国際大学	2-4.外国人留学生とその家族の地域コミュニティとの繋がりがもたらす可能性—愛知県の多文化共生推進活動に注目して— 富田江理子・名古屋大学	曹艶・法政大学大学院 山崎泰明・法政大学
8月20日(土) 午後の部	第1会場(F107教室) 対面	第2会場(F108教室) 対面	
13:00~13:20	グループ5【COIL・オンライン留学・国際共修・大学の国際化】 5-1.メタバース空間においてアバターを利用したCOIL型プログラムの学習効果測定及び分析 仙石祐・信州大学 日置尋久・京都大学	グループ6【コロナと留学・留学支援・国際共通語】 6-1.留学生の受入れとウェルビーイングの保障—ニュージーランドの枠組みを参考に— 大西晶子・東京大学	
13:30~13:50	5-2.オンライン留学の学習効果の検討—千葉大学「全員留学」代替プログラムの事例— 中村絵里・千葉大学	6-2.COVID-19の学生交流への影響に関する考察—海外待機学生の声を中心に— 中野遼子・東北大学	
14:00~14:20	5-3.地方国立二大学のオンライン連携における学習の協働プロセス—グローバル人材	6-3.中国における進学の実情と留学生選抜との不一致に関する調査報告	

	<p>育成を目指した電子教材を用いて— 蒙榘・新潟大学 服部明子・三重大学</p>	<p>——日本留学を志向する中国現地の 高校生及び既卒生のアンケート調査 をもとに—— ——楊鑫—上海学進教育科技有限公司 (東京学進教育株式会社) ——古家愛斗—上海学進教育科技有限公司 (東京学進教育株式会社) ※発表者の体調不良のため、直前で辞退 された。</p>	
14:30~14:50	<p>5-4.正課外の異文化間協働活動を参加学生 はどのようにとらえたか—M-GTA を用い た分析— 山内美穂・長崎国際大学</p>	<p>6-4.学生による留学生支援—ピア・サポ ートの利点と課題— 渡部留美・東北大学</p>	
15:00~15:20	<p>5-5.日本における「大学の国際化」研究の 展開 小嶋緑・東北大学</p>	<p>6-5.日本における博士学生の論文出版の 言語選択とその動機付け 程文娟・広島大学大学院</p>	

【口頭発表】

8月20日(土)
午前の部

第3会場(F112教室)

第4会場(F210教室)

第5会場(F209教室) [オンライン](#)

10:00~10:20	<p>※午前は、【口頭発表(対面)】の会場として 使用される予定。</p>	<p>※10:30から、末松先生達の国際共修の ワークショップが開催される予定。</p>	<p>グループ4【国際教育・キャリア教育】 4-1. Intercultural Challenges of</p>
-------------	---	--	--

10:30~10:50			<p>Western Exchange Students in Study Abroad in Japan Naomi Tsunematsu・Hiroshima University</p> <p>4-2. Impact of Academic Mobility to Career Development of Kazakhstani Students: The Case of Japan Tokkarina Akmaral・Tokyo University of Foreign Studies</p>
8月20日(土) 午後の部	<p>第3会場(F112教室) <u>対面(7-5のみはオンライン)</u></p>	<p>第4会場(F210教室) <u>オンライン</u></p>	<p>第5会場(F209教室) <u>オンライン</u></p>
13:00~13:20 13:30~13:50	<p>グループ7【日本語教育(認知など)】</p> <p>7-1.説明予期における理解モニタリングの働 き—日本語母語話者と中級日本語学習 者を対象に— 張鶴鳳・広島大学大学院</p> <p>7-2.学生の語りからみる自律的動機づけの 変化に関する—考察—K大学留学生セ ンターの留学生を対象に— 末吉朋美・関西大学 山本晃彦・鈴鹿大学</p>	<p>グループ8【国際共修・オンライン教育・留 学生支援】</p> <p>8-1.キャンパスから広がる「共修」の可能 性—大学における交流活動事例と 意識調査をもとに— 山本幹子・秀明大学</p> <p>8-2.ハイフレックス授業による地域課題解 決型体験学習活動の試み—地域内 定着を見据えた国際共修授業の構築 — 大塚薫・高知大学</p>	<p>グループ9【授業・活動実践】</p> <p>9-1. ビジターセッションを取り入れた作 文授業の実践 桐澤絵里奈・国際医療福祉大学</p> <p>9-2.カリキュラムに取り入れた授業内多 読—必修科目「読解」における2種 類の授業実践— 大越貴子・拓殖大学 浅井尚子・拓殖大学</p>

<p>14:00~14:20</p>	<p>7-3.反復リピーティングが日本語学習者の文 に対する記憶と再生能力に与える影響— ワーキングメモリ容量を操作した実験的 検討— 李佳洋・広島大学大学院</p>	<p>林翠芳・高知大学</p> <p>8-3.高等教育の日本伝統文化講座での アクティブスタディと地域貢献の 可能性 千葉加恵子・国際教養大学</p>	<p>9-3.国立高専機構中四国地区における 多面的留学生支援—多様化する 高専留学生への新たな支援の試み — 山田朱美・津山工業高等専門学校</p>
<p>14:30~14:50</p>	<p>7-4.ベトナム人理工系日本語学習者の漢字 学習に対するピリーフ調査 兵藤桃香・長岡工業高等専門学校 リー飯塚尚子・長岡技術科学大学 大学院 永野建二郎・長岡技術科学大学</p>	<p>8-4.工学系大学・大学院における女子留 学生支援の現状と課題—女性工学 人材の育成に向けて— 古谷礼子・名古屋大学 伊東章子・名古屋大学</p>	<p>9-4.実践報告／渡日前から進める少人 数型（アウトプット）オンライン日本 語教育—高専留学生のスムーズな 受け入れを目指して— 大沼敦子・国立高知工業高等専門 学校</p>
<p>15:00~15:20</p>	<p>7-5.多様なレベルの学生を対象とした学外 研修のデザイン—状況的学習理論を用 いて— 梶原綾乃・朝日大学留学生別科</p>	<p>8-5.日本人大学生ボランティアによるタン デムの実践 時野加奈子・名古屋大学大学院 砂子阪将大・金沢大学大学院 山本洋・金沢大学</p>	<p>9-5.オンライン初級日本語作文コースで の Facebook グループを活用した 活動の実践報告 市村佳子・テンプル大学ジャパンキ ャンパス</p>

【ポスター発表】

8月20日(土)

午前の部

第1会場(F111 教室)

第2会場(F110 教室)

11:00-12:30	<p>ポスター発表 A グループ【キャリア教育・支援 & 教員養成】</p> <p>A1. 日本留学経験が現在の職務に与える影響—中国で企業に就職した場合— 黄美蘭・帝京平成大学</p> <p>A2. 日本で就職したマレーシア人ムスリム女性のナラティブに見る適応の過程と今後の研究の展望 仙石祐・信州大学 永田浩一・信州大学</p> <p>A3. 外国人教員・留学生の専門職としての教師の力量形成を跡づける—実践記録の分析から— 半原芳子・福井大学</p> <p>A4. より豊かな留学生教育のための日本語教育実習再考: 実習生が学ぶ場から創る場へ 小島卓也・長崎大学</p>	<p>ポスター発表 B グループ【日本語教育】</p> <p>B1. 日本留学中の日本語学習者の発話において副詞の使用はどのように変化するのか—習熟度, 滞日期間による—考察— 中原郷子・長崎外国語大学 安田真由美・長崎外国語大学</p> <p>B2. 読解中に生成した問いが日本語学習者の読みに与える影響 大隈萌恵・広島大学大学院</p> <p>B3. 中国人日本語学習者の授業中のスマートフォン使用の実態調査 辻本桜子・愛知淑徳大学</p> <p>B4. 外国人研究者の日本語学習に関する研究—理論的枠組みと研究方法について— 猿田静木・広島大学大学院</p>
-------------	--	--

8月20日(土)

午後の部

12:30-14:00

第1会場(F111 教室)

第2会場(F110 教室)

ポスター発表 C グループ【地域における国際共修&国際教育】

C1. 離島が持つ留学生招致の可能性—その実現のための課題を巡って—

—

春口淳一・大阪産業大学

C2. プロジェクト学習型オンライン短期日本語プログラムが地域にもたらしたインパクト

毛利貴美・岡山大学

C3. 地域社会を巻き込む国際共修による学習者のグローバル・コンピテンシーの変容—3 世代合同ディスカッション・フォーラムの成果に着目して—

湊洵菜・東北大学大学院

ポスター発表 D グループ【コロナと国際教育・オンライン教育】

D1. オンライン留学をする学生への留学支援の実践と考察

加藤亜希子・法政大学

D2. コロナ前後での新入生の留学志向と理由に関する実態調査

渡部由紀・東北大学

D3. 留学生のネットワークと言語使用についての一考察

—社会ネットワーク分析(SNA)の可能性を探る—

半沢千絵美・横浜国立大学